

 議会だより

3月会議号

2022.5.1

No.209

わくや



【3月会議】

副議長に鈴木英雅議員就任……………	2
町長の施政方針……………	2
予算審査特別委員会……………	3
議案審議〈第五次総合計画〉……………	5
一般会計補正予算……………	6
町政をただす〈一般質問〉……………	7
1月第2回・2月会議……………	15
輝く皆さんの声〈キラキラVoice〉 ……	16

新たな一歩、新入生

3月 会議

副議長に 鈴木 英雅 議員就任

令和4年3月会議は、3月3日から11日まで9日間の会期で開催されました。本会議では、令和4年度当初予算9件、条例改正などの議案12件、議員発議2件、令和3年度補正予算9件、令和4年度一般会計補正予算の審議を行い、全て原案のとおり可決しました。一般質問では7人の議員が11項目の質問を行い、財政状況や病院問題などへの考えをいただきました。令和4年度予算の審議にあたっては、議員全員で構成する予算審査特別委員会を設置し、予算の編成について議論が交わされました。

大友副議長の逝去に伴い、3月3日に副議長選挙が行われ、投票の結果、鈴木英雅議員が副議長に就任しました。



併せて、鈴木副議長就任による委員会構成も次のように変更になりました。

- 総務産業建設常任委員会 副委員長 佐々木敏雄議員
- 議会運営委員会 副委員長 杉浦謙一議員
- 議会運営委員会 委員 佐々木敏雄議員

令和4年度町長の 施政方針の概要

一般会計概要

一般会計予算総額は、前年度比約2360万円減の66億732万5千円となりました。

歳入の町税は、新規設備投資による固定資産税の増加などから、前年度比約1億500万円増を見込んでいます。

地方交付税は、地方財政計画で増額が見込まれていますが、震災復興特別交付税が大幅減となることから、約1億2千万円減の27億8615万円を見込んでいます。歳出は、議会費、衛生費、農林水産業費を除く費目で前年度より増額となりました。

注目事業（総合計画5分野から）

〇交流が豊かさ育むまちづくり
営農継続支援事業 2280万円

〇健康長寿に向けたまちづくり
生活困窮者等相談支援事業 430万円

〇子どもの成長支えるまちづくり
子育て短期入所生活援助事業 17万円

〇安全で快適な環境のまちづくり
消防、防災事業 4478万円

〇協働による自立したまちづくり
地域おこし協力隊事業 2207万円

病院事業会計

患者数の減少や医師不足などにより令和2年度決算では、資金不足比率が11パーセントを超えるなど、経営は厳しい状況が続いています。有識者会議の指摘を真摯に受け止めて、資金不足解消計画に基づいた収支改善と持続可能な地域医療体制の構築を進めます。

結び

第五次総合計画後期基本計画の初年度であり、「くがね花咲く交流の郷わくや」の実現に向け、計画におけるSDGsの理念を踏まえながら、「誰一人取り残さない」持続可能で魅力あるまちづくりを推進していきます。

予算審査 特別委員会

令和4年度各会計の当初予算については、議員全員で構成する「予算審査特別委員会」を設置し、3月8日・9日・10日の3日間で審査しました。
ここでは、主な質疑と答弁をお知らせします。



杉浦謙一委員長

総括質疑

財政非常事態宣言の解除は

佐々木 敏雄 委員

問 財政再建計画の財源効果額2億円は捻出された。過疎地域にも指定されるので、財政非常事態宣言は解除すべきではないか。

答 財政調整基金はまだ少ない状況なので、引き続き計画と行政改革を推進する。過疎地域の支援を宣言解除の手段としたい。

一般会計歳入質疑

ふるさと納税の増額計上を

竹中 弘光 委員

問 2年続けて、3千万円強の実績があるが、なぜ2千万円の計上にしたのか。

答 担当が頑張っているが、額を見込むことは難しい。財政運営上は好ましくないの、2千万円にした。

一般会計歳出

職員の健康管理は

後藤 洋一 委員

問 コロナ禍の中で、職員の健康管理についてどう配慮されているのか。

答 各自、気を付けることはもちろんだが、メンタル研修などを行い、働きやすい職場環境に努めていきたい。

協力隊の働きやすい環境づくりは

鈴木 英雅 委員

問 当町では現在4名の地域おこし協力隊が活動しているが、存在が分かりにくい。町民に広く周知が必要ではないか。

答 今後、所管課に所属し、周知する環境を整え広く周知していく。

子どもの短期入所生活 援助事業の内容は

佐々木 みさ子 委員

問 子どもの養育が一時的に困難となり、里親に育児・保護を委託するときは、どのような内容になっているのか。

答 住み慣れた地域の里親の家で保護する。期間は最長7日間とし、申請は子育て支援室で行う。利用者負担金は世帯の状況で決定し、一部または全額免除となる場合もある。

空きハウスの活用と 今後の施策は

黒澤 朗 委員

問 農産加工品の開発や六次産業創出の観点から、空きハウスなどを再利用できないか。また、そのことにより新規就農や移住定住の推進策にもなるのではないか。

答 空きハウスの活用は、例えば、果樹なども検討しながら、労働力の確保も重要になるので新規就農者などさまざまな制度を活用していきたい。



まだ伸びしろのあるハウス農業

令和4年度予算

令和4年度予算

黄金山工業団地の 除草は

浦澤 義和 委員

問 工業団地敷地法面などの除草方法は。また、網も壊れかけており、管理が不十分ではないのか。

答 抑草剤だけで対応しているが、経費も掛かることから、今後も現状の対応で考えている。

はと麦茶の事業拡大を

竹中 弘光 委員

問 はと麦茶は、昨年度は作れなかったようだが、今年度は製造の要望があったのか。

答 今年度は町の特産品としてチャレンジすべく、再開に踏み切った。

街路灯の管理の検討は

久 勉 委員

問 街路灯への補助団体数と灯数は。また、既に解散した団体もあり、電気料を捻出するのに苦慮している。防犯灯と考えて町で管理することを検討すべきではないのか。

答 補助対象は6団体の街路灯156基となり、現在は費用の70パーセントを補助している。所有権について検討する。

公共施設の早期改修を

鈴木 英雅 委員

問 地域住民のよりどころである公共施設の老朽化が顕著である。改築や補修は考えているのか。

答 老朽化が進む公共施設の修復については利用状況を鑑みて、優先順位を考えながら順次進めていきたい。

給食費の値上げ 見直しは

佐々木 みさ子 委員

問 1食当たりの給食費が小学校で45円、中学校で55円値上がりとなる。原油高騰、新型コロナウィルスの影響、ロシアのウクライナ侵攻などで消費者物価が値上がりしている。値上げ見直しの考えは。

答 国の交付金も含めて、身近な問題として検討したい。

国保会計質疑

特定健診のPRは

後藤 洋一 委員

問 新規事業の脳ドックなど、多くの町民にPRして、特定健診の受診を進め、病院事業の拡大を図るべきと考えるが。

答 町のホームページなどで周知する。脳神経外科の医師も着任したので、施設も拡充して町民のための病院にしたい。

病気の予防に 力を入れよ

稲葉 定 委員

問 眼科検診や人間ドックなどの期間短縮や、令和4年度から実施する脳ドックなどの疾病の予防措置に力を注ぐべきではないか。

答 検診は受診率が下がったが、上げる努力をする。眼科検診については検討する。



麓岳公民館

病院事業会計質疑

抜本的な改革は

黒澤 朗 委員

問

予算では、医業収支で1億4千万円以上の赤字となっているが、さらに大幅な狂いが生じた場合、抜本的な改革を行う考えはあるか。また、経営責任とは何か。

答

医師の招聘^{ショウヘイ}については、もう少し時間がかかるが、収益を増やし経費の改善をして経営を上向きにしたい。
有識者会議から意見をいただいております。前に進むことが責任と捉えている。

新たな病院改革プランは

佐々木 敏雄 委員

問

新たな病院改革プランの策定予定と備品購入の方法は。また、3月補正で減額された備品があ

るが、検討が甘かったのではないか。

答

令和4、5年度に策定の予定である。備品購入委員会の了解を得て購入しているが、未購入については、医師から、現在の患者数を考慮し、見送りたいとの申し出があった。

老健施設事業会計

老健の経営が心配だ

稲葉 定 委員

問

収入単価が上がっても予算がマイナス計上であるが、何が原因か。全員正職員でも収支均衡にすべきであり、これでは制度崩壊だが、どう考えているのか。

答

介護報酬の上限は決まっていますので、施設規模以上の収益の確保は難しい。報酬制度の単価が上がればと思っています。

討論

反対

稲葉 定 議員

一般会計の歳入で、地域振興公社からの貸付金返還は、不能欠損になる可能性が高い。振興公社の設立時に、貸付金とした入口から間違っていた。次の年度までには指定管理の更新もあるので、是非明快に解決してほしい。

歳出では、農林系放射性物質の処理について、私は焼却することに賛成できない一人である。すき込みについても、ほかに方法がない場合以外は賛成はできない。どんなに費用がかさんでも、労力がかかってもゼロリスクを求める。水俣病のように安全だと言われて被害に遭い、長期にわたって苦しむのは本意である。安全神話で国民を苦しめて自己責任を求める国は国と云えるのか。以上、反対討論とする。

採決の状況 ○・・賛成 ×・・反対 議長は裁決に加わらない

令和4年度予算	黒澤 朗	涌澤 義和	竹中 弘光	佐々木 敏雄	佐々木 みさ子	稲葉 定	伊藤 雅一	久 勉	杉浦 謙一	大泉 治	鈴木 英雅	後藤 洋一	採決結果
一般会計予算	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	議長	可決
国保会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
病院事業会計	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決

※その他の予算は、全員賛成で可決しました。

議案審議

○第五次涌谷町総合計画 後期基本計画を定めることについて

質疑

職員の育成は

過疎指定をチャンスと捉え、ソフト事業で職員の視察研修を行い、財産となる職員育成を計画に入れてはどうか。

問

財政非常事態宣言からの脱却を踏まえながら、ソフト・ハード事業を戦略的に組んでいきたい。

答

反対

久 勉 議員

前期計画未着手が120項目あり、今回の実施計画では112項目が掲載がない。先の一般質問でも発言したが、いつまで実施するのか、明確にすべきである。

令和4年度予算・議案審議

○職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正
病院事業職員の特殊勤務手当について、条例から除き、規程に整理するもの。

質疑

議決を要さない規程にする理由は

問 議会の議決を要さない規程となれば、任命権者の裁量が大きくなる。条例にしておくべきではないか。

答 町の条例と病院事業会計の規程にそれぞれ定められており今回整理する。公営企業全部適用なので、規程に一本化した。

討論

対 佐々木 敏雄 議員

条例から規程にすることは、任命権者の裁量権を増幅するものである。金額を定めるなど、歯止めが必要と思う。よって条例全てを規程に移行することは反対である。

一般会計補正予算

○令和3年度補正第14号の

主な内容
地方交付税
1億2600万円増額
保育士等処遇改善関連経費
160万円新規
地域防災計画更新業務委託料
400万円減額

質疑

保育士などの処遇は

問 保育士など処遇改善について、国の通達では、会計年度任用職員を含む地方公務員にも検討してほしいとしているが、検討はしたのか。

答 民間事業所との比較を行った結果、平均水準との差がないとの結果であった。



新型コロナウイルスの国からの配分は

問 3回目接種の新型コロナウイルス配分は順調か。

答 3月末までは賄えるが、4月以降は配分の通知がないので未定である。

予算見積りは適正か

問 地域防災計画の入札結果は1千万円から今回400万円も減額で、予算見積もりが適正でないのではないか。

答 予定価格は706万7千円としたが、結果的に落札額540万円という結果になった。

○令和3年度補正第15号の
主な内容
タブレット端末年次更新業務委託料
130万円増額

問 タブレットの年次更新とはどのようなものか。

答 卒業生のものを、新入生が使うようにするための更新である。

採決の状況 ○・賛成 ×・反対 議長は裁決に加わらない

議案名	黒澤朗	涌澤和	竹中弘光	佐々木敏雄	佐々木みさ子	稲葉定	伊藤雅一	久勉	杉浦謙一	大泉治	鈴木英雅	後藤洋一
第五次涌谷町総合計画後期基本計画を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	欠	議長
職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
令和3年度一般会計補正予算（第15号）	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	

3月会議では、3月3日、4日に一般質問が行われ、7人の議員が町政について質問をしました。

掲載されている質問と答弁は、質問した議員が600字以内で要約し、広報分科会委員が調製したものです。

町のホームページでは、動画の録画配信を行っていますので、そちらもぜひご覧ください。

涌谷町ホームページURL
(<http://www.town.wakuya.miyagi.jp>)



ズバリ町政をただす

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについての考えを問い、報告や説明を求め、よりよい方向へ導くものです。

佐々木 敏 雄 議員(8ページ)

- ①国道346号の涌谷町と美里町大柳間に防雪柵の設置を要請すべき
- ②ここ数年、涌谷高校の入学出願希望率が低く、今後の存亡が不安である。その思いは

久 勉 議員(9ページ)

- ①第5次涌谷町総合計画の前期基本計画で実施できなかったことを、後期計画でどのように実施していくのか

涌 澤 義 和 議員(10ページ)

- ①国保病院の現時点での状況について
- ②町財政再建計画における現時点での現状は

稲 葉 定 議員(11ページ)

- ①涌谷町が過疎指定を受ける見込みであるが、その対応を問う

杉 浦 謙 一 議員(12ページ)

- ①障害児の保育状況はどうか
- ②財政再建における補助金交付の取組は

伊 藤 雅 一 議員(13ページ)

- ①町財政について
- ②町立病院事業の経営について

黒 澤 朗 議員(14ページ)

- ①幼児教育及び小中学校教育の環境整備と学力向上策について問う

佐々木敏雄
議員



問 防雪柵設置の要望を (国道346号線涌谷-美里町間)

答 別件もあり状況を見て要望する

問 国道346号の「涌谷から美里区間」は地吹雪がひどく、1メートル先が見えない事象が度々起きている。このような状態を放置しておくことは、町民の生命と財産を守ること、安全・安心を与える行政の基本的な役割に反する。即刻「防雪柵（ほうせつさく）の設置」を国、県に働きかけるべきではないか。

町長 該当区域は涌谷町の区域外である。県北部土木事務所へ要望していく。

問 国道346号は、涌谷町民も近隣市町民も多く利用している。関係首長と共に防雪柵の設置要望を、すぐにでも県、国の出先機関に呼び掛けるべきではないか。

町長 別件で要望している箇所もあり、状況を見計らい要望したい。

問 涌高出願者が少なく 存亡の危機ではないか

答 特色ある学校づくりを支援する

問 涌谷高校へのことしの入試出願状況は0・38倍で年々低迷している。今後、高校存亡の危機と思われるが対策は考えているのか。

町長 涌高は非常に大切な存在で、特色ある学校づくりを地域として支援していく。



問 涌高は美術や書道の芸術系の部活動も優秀で、良い成績を残している。福祉、看護系学科のほかに、近未来に必要な学科を模索し、早い段階で関係者と詰め、県に設置を働きかけるべきではないか。

町長 前にも芸術文化系やスポーツなど、魅力ある学校づくりの質問があった。高校でも模索しているようで、具体の動きがあれば応援したい。

問 駅から涌高への通学用歩道の状態は、落差と傾斜があるほか、大変狭く、冬季節は特に滑りやすく危険である。途中の馬場崎水路上の歩道、通学路

町長 有利な制度事業を導入して考えたい。

も町が危険と判断し、整備申請している。早い段階の整備をすべきではないか。

町長 安全性の確保を踏まえ、国の補助制度などを注視し検討する。

問 水路上の歩道整備内容容は、有利な条件で整備できるもので、資金面で不安があるなら、同窓会や町民を含め協賛を頂くような方法もある。町長のやる気次第と思うが。

建設課長 計画はしているが、実施は財政などとの相談となる。

久

勉
議員



問

後期総合計画の実施は

答

計画を評価改善し
社会の変化に対応する

問

第五次総合計画の前
期計画で、実施でき
なかった120項目を後期
計画でどうするのか。

① 農業振興地域整備計画の
見直し

② 美しい農村景観づくりの
促進

③ まちづくりリーダーの養
成

④ 空き店舗の活用

⑤ 中古住宅の取得などへの
補助の検討

⑥ 高齢者や障害者に配慮し
た住宅ニーズ把握と計画
検討

⑦ 住みやすさに向けた町営
住宅の維持管理

これらの項目は一部であ
るが、どう進めていくのか。

町長

農業振興地域整備
計画は、令和6年
度に策定する。

まちづくりリーダーは、
養成講座や研修会を検討す
る。

空き店舗については、近
隣町村を参考に補助制度を
検討する。

問

予算を伴わない事業
が実施計画にないが、
どこまでするのかを決めて
おかないと評価ができない
のではないかと。また、これ
は提言だが、予算に関係な
く、計画項目については、
いつまでどこまでするのか
はわかるようにすべきであ
る。

企画財政課長

評価につ
いて掲載
すると、膨大な量となる。

後期基本計画は、令和4年度から
令和7年度までの4年間の計画



第五次涌谷町総合計画

基本構想



一
般
質
問



問

国保病院の現時点での状況について

答

計画の検討、結果の検証
鋭意努力していく



問

有識者会議の意見や
指摘事項への対応と
検証はしているのか。

センター長

令和3年度の
計画達成状況
は、入院患者数70・9パー
セント、外来患者は50・6
パーセント、経常収支は46
・7パーセントとなってい
る。今後も、医師をはじめ
とするスタッフ一同協力の
下で、収支の強化に向けて

努力する。

問

町民に対する説明の
必要はないか。

町長

令和4年度には、
新たな病院改革プ
ランの策定を行う時期に入
る。国から示される指針の
下で、財政再建計画との整
合性を図りながら、策定を
進めていく。



問

財政再建計画における
現状は

答

財政再建大綱の
基本方針下で推進中

問

計画に対する効果や
対応策は、また業務
委託を適正管理する注視点
はあるか。

問

委託業務や管理業務
に対応する、国家資
格や民間資格を取得してい
る職員は何人か。

町長

財政再建大綱の基
本方針の下で、コ
スト合理化の推進事業の成
果や有効性、必要性の評価
や検証、指定管理制度の経
費削減を進めている。

上下水道課長

資格者は、
一級建築
士1名、一級建築施工管理
技士1名、二級建築施工管
理技士1名、一級土木施工
管理技士2名、水道技術管
理者2名である。

問

前町長の町政を継承
する選択に、修正は
ないのか。

町長

財政再建を成し遂
げたい思いで就任
した。
再建は、私の最重要課題
であり、達成に向けて邁進
していく。



問 過疎法の指定を受ける町として

答 計画を評価改善し 社会の変化に対応する

問 令和4年4月から過疎法の指定を受けることになったが、その要件は。

町長 国勢調査の人口確定による人口減少と町の財政力指数が基準を下回ったので、指定自治体となった。

問 財政再建の宣言中であるが、過疎債を使うことで財政再建を後押ししてくれると思うが、どのような事業を考えているのか。

企画財政課長 4月から指定なので、具体的には議論していないが、よく精査して、令和4年度中には取り組む事業を確定したい。

問 そのメニューは、町のウィークポイントとも言えることに使える事業が数多くある。

病院、下水道、町道、観光、産業振興、文化活動な

ど、多彩なソフト事業やハード事業が提示されている。すべて取り組むことはできないと思うが、最も効果の期待が持てるものに特化してもらいたいかどうか。

企画財政課長 過疎債での事業とはいえども、全額国費が出るわけではないので、後年度の負担とならないようにという観点も大事である。3割は自主財源を確保しなければならぬ。

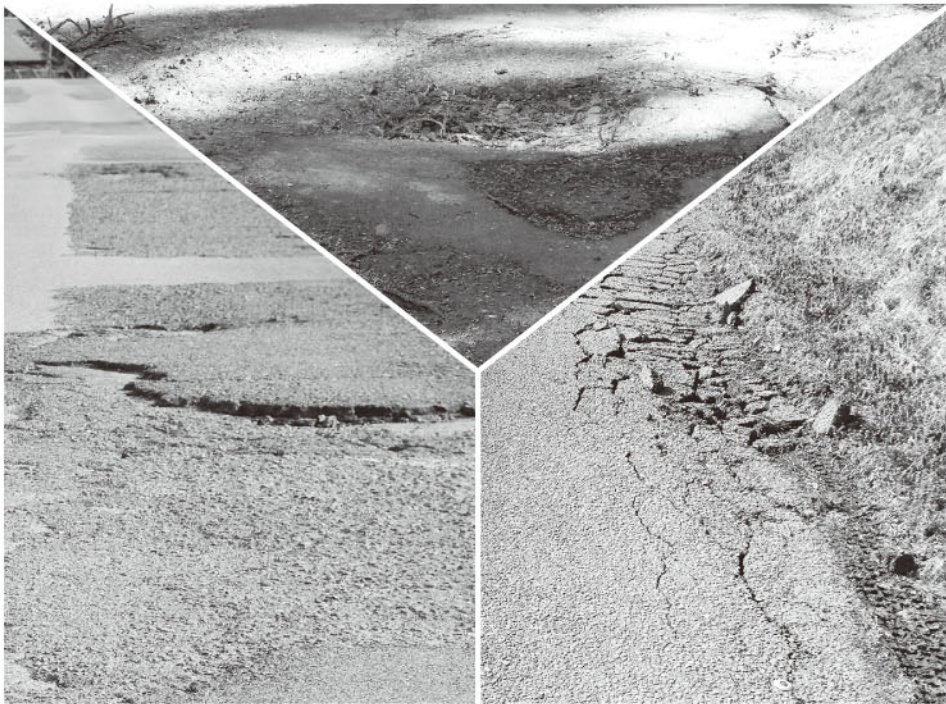
問 最初に目につく町の現状は町道の劣化であるが、町の財政力だけで現状打破は困難であることは誰の目にも明らかである。過疎債に限らず、あらゆる方策を駆使して整備すべきではないか。

企画財政課長 辺地債や緊事債などを有効に使っていく。

問 過疎指定はうれしくないが、この際ポジティブに受け止め、この町の窮状を救える好機でもあるので、最も有効な使い道を考えてほしい。

町長 後年度負担のことも考えながら、全庁をあげて有効な使い方を探る。

辺地債：辺地に係る公共施設などの整備を行う事業の財源として特別に発行が認められた地方債。
過疎債：過疎地域とされた市町村が、過疎地域自立促進市町村計画に基づいて行う事業の財源として特別に発行が認められた地方債。



傷んだ町道



問 障害児保育の見通しは

答 関係機関と連携し サポートしていきたい

問

障害の状況で、町内の保育施設が利用できないというのは、保護者の就労にも影響が出てくるのではないか。今後の障害児保育や特別支援保育の見通しはどのようなのか。

町長

子どもの状況や保護者の希望によって、町内幼稚園・保育所で、障害種別や程度に応じた保育を行う児童発達支援事業所での保育が受けられるよう、関係機関と連携しながらサポートしていきたい。



大崎広域ほなみ園は、大崎圏域での障害種別にとらわれない療育システム・療育内容や相談事業等の障害幼児の療育拠点のひとつ。

問

財政再建計画での補助金交付団体への取組は

答

公益性、公平性、有効性の視点から精査している

問

財政再建での補助金交付団体への補助金交付の取組状況はどのような実態か。

問

補助金を交付している団体の支部なども、適正かどうかを判断すべきではないか。

町長

予算編成時に、公益性、公平性、有効性の視点から補助金の必要性及び経費負担の在り方について精査し、予算計上している。

町長

補助金がどのように活用されているか支部などの段階でも把握することに町としても努める。

問

補助金等交付規則に基づき実績報告が提出されない場合の指導は。

町長

補助事業者は、事業が完了したときは実績報告しなければならないとしている。内容や条件に適合するか調査し、適合と認めるときに補助金を交付することとなる。

伊藤雅一
議員



問 今後の町財政対策は

答 厳しい状況が続くと危惧される



年々増加する自然災害の対応のためにも、
財政調整基金の水準を上げたい

問 現在の町の財政状態と今後の財政対策について問う。

また、財政は国家の存亡を左右するという見方もあるが、町長の財政に対する取組方針について問う。

町長

第五次長期計画との整合性を図りな

また、平成31年1月に財政非常事態宣言を発令し、

現在の町の財政状態から、コロナ禍にあっても行政サービスの水準を確保し、財政再建計画を着実に進め1日も早い財政非常事態の解除を行い、皆様がこの町で暮らし続けられるための町づくりを進めたいと考えている。

9月には財政再建計画を策定し、現在計画を推進しているところであるが、令和2年度の一般会計の決算においては、経常収支比率、前年度の89%から91・5%までに改善し、財政調整基金残高も令和3年度末見込みで約9億円と改善している。しかし、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況や、年々増加する自然災害を勘案すると、財政調整基金残高が低水準で推移中であっては、厳しい状況が続くと危惧している。

問

町立病院事業の経営は

答

財政再建計画を念頭に

問

病院の資本金は赤字で、赤字資本下で現在も事業は営まれているが、一般企業でも短期間なら理解できるが、長期間の赤字資本経営の事例は聞いたことがなく、病院事業の経営対策とともに自己資本の強化策について問う。

資本金については、マイナス計上だが、借入金の一部には町の資金も含まれており、全て外部からの借入ではない。

経営対策としては、財政再建計画を念頭に努力していきたい。

町長

病院事業は公営企業であり、基本的には病院管理者が執行者であるが、私から答える。

一般質問



問 小中の教育環境整備と 学力向上策について問う

答 今後環境整備と教職員の 資質向上に取り組む

問 幼児教育の拠点である幼稚園の統廃合に
ついては、総合計画後期基
本計画に盛り込んだのか。

としてさくらんぼこども園
がある。
民間との連携も含め、今
後、時間をかけて検討する
必要がある。

教育長 令和4年度を初年
度とする第五次浦
谷町総合計画後期基本計画
において、第3章「子ども
の成長を支えるまちづくり」
の施策の中に、新たに「将
来に向けた町内幼稚園施設
の整備」を主な事業として
加えた。

問 あと数年で小学生の
児童数は激減する。
より良い教育を維持するた
めの施策について、真剣に
検討する時期にきている。
小中一貫校や小中併設型施
設の考えはあるか。

問 今後人口減少が加速
する中で、子どもた
ちは、町の将来を担ってい
く「宝」なので、もっと教
育を重視した当初予算にす
べきである。幼児施設の統
廃合について、例えば、麓
岳地区、西東地区に各1か
所で十分ではないか。

教育長 小中一貫の連続し
た学びは、教育に
対しての魅力がある。小中
学校の課題や実態の共通理
解のため、教職員交流、児
童・生徒間交流、保護者の
地域交流などを図りながら
計画的に課題解決をする必
要がある。今後、ビジョン
を持って計画的に進めてい
きたい。

教育長 どの保育施設に
入れるかという選
択をするのは保護者であり、
その動向を見極めて適切な
施設の検討を行っている。
当町には、幼保一元化施設

問 小中学生の学力向上
が課題となつてから
数年経っているが、直近の
学力の評価はどのような結
果になっているのか。また、

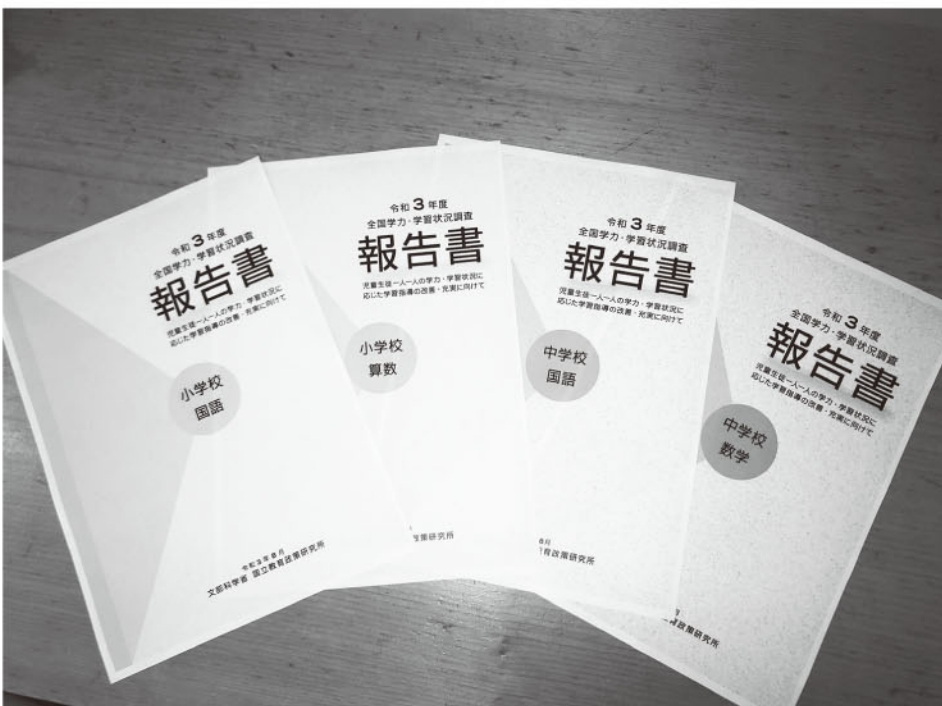
学力向上のための具体策は
あるのか。

また、再度学校で学び直し
ており、そのプロセスが大
事なところである。

教育長 全国学力テストの
結果は、保護者に
は公表している。生徒に対
しては、学びの結果どこが
身につけていなかったのか。

今後、教職員の資質向
上・授業の改善などをテー
マとして「学校サポート事
業」に取り組んでいく。

一般質問



文部科学省による全国学力・学習状況をまとめた報告書

1月24日開催
**1月
第2回
会議**

2月9日開催
**2月
会議**

審議した議案

○令和3年度一般会計補正
予算(第12号)

歳入は、ふるさと納税の見込みによる増額、歳出については、町独自の燃料費の助成、自家発電設備の寄附に伴う設置工事費の増額などを補正するもの。

賛成全員で可決

質疑

**自家発電設備の
設置場所は**

問 非常用発電機は、役場の敷地では大雨の時などに冠水する心配がある。設置場所と工法はどうするのか。

答

設置場所としては、庁舎の裏側を予定している。土台を70センチメートルほど上げて設置する。

審議した議案

○工事請負契約の締結について

令和3年度尾切線橋梁新設工事について、5456万円で株式会社白岩建設と契約を締結するもの。

賛成全員で可決

質疑

参加業者は何社か

問 今回の入札は何社参加しているのか。また、町内業者は何社参加したのか。

答

今回の入札は、入札後審査方式による条件付き一般競争という方式で行っている。県内に本店を有している経営審査点数土木工事800点以上の業者が対象となっているが、

町内では落札した白岩建設のみが入札となっている。

○令和3年度一般会計補正
予算(第13号)

天平の湯などを指定管理している地域振興公社について、売り上げの減少、また、燃料費高騰により指定管理料を1500万円増額するもの。

賛成多数で可決

質疑

事業継続できるのか

問 売り上げが減少しているようだが、事業内容をしっかりと検証して取り組むことが必要ではないか。

答

コロナ禍前と比べると6割程度の集客である。対策として、SNSによるイベントの情報発信などを行っているが、地域振興公社にさらなる対策を要望させていただき、誘客を図りたい。

質疑

営業体制の見直しは

問 利用者から要望がある水曜日定休の見直しはできないのか。


答

今後、公社と協議をする。

お知らせ

2月20日に副議長 大友啓一氏が逝去されました。大友氏は、平成24年から10年にわたり在職し、その間、議会運営委員会委員長、第20代副議長などを歴任され、本町の発展、議会の活性化に多大なご貢献をなされました。

謹んで、ご冥福をお祈り申し上げます。



議員発議条例

議員報酬を

5パーセント減額

○議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例

財政再建計画の特別職人件費の削減の一環として議員報酬の5パーセント削減を行い、財政の健全化に努めるもの。

賛成全員で可決

意見書

内閣総理大臣ほか

関係大臣に提出

○ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に対し、平和的解決を求める意見書

要望事項

1 憲法の精神の下、対話外交を強め、戦争拡大の回避に最善の努力を尽くすこと。

2 邦人の安全確保に万全を期すこと。

3 ウクライナ難民の受入れ、保護に万全を期すこと。

1・2月会議

議会に皆さんの
ご意見をお寄せください。

キラキラ Vol.20 Voice



平 智恵さん(岸ヶ森区)

Q あなたのことを教えてください。

A 町内で農業をしています。主にキウイフルーツ、ブルーベリー、野菜などを栽培しています。産直センターを通じて、学校給食用にも野菜を納めています。

Q 議会についてどう思いますか。

A 議会は、私たちの声を町に届ける大切な所だと思います。そのことを町民にお知らせする議会だよりは写真が多く、とても読みやすい工夫がされていると思います。

Q 涌谷町をどういう町にしたいですか。

A 若い人たちの働く場があり、子育てがしやすい町にしたいです。子どもたちや若い人たちが次の担い手となり、町の活性化につながればよいと思います。

議会から

議会だよりへご意見をいただきありがとうございます。混沌とした世の中ですが、食べることは生きること、子どもの成長を支える学校給食などに野菜を納められています。また、平さんのキウイフルーツやブルーベリーを心待ちにしているお客様もいます。町の活性化のために議会、町政に今後ともご意見をいただきたいと思ひます。

議会を
傍聴しませんか

次回の定例会は
6月15日から

開催予定です。

詳しい日程と一般質問の内容は、後日ホームページでお知らせいたします。

詳しくは、議会事務局
にお問い合わせください。
☎43・2127

涌谷町議会の本会議などをパソコンやスマートフォンで見ることが出来ます。

当議会では、議会の内容を動画配信サイト「YouTube」で生配信しています。

また、各議員の一般質問の内容も動画配信していますので、左のQRコードからご覧ください。



編集するまん
だより



ことし、2月20日に第20代大友啓一副議長がご逝去されました。町民に広く慕われ、このコロナ禍にあっても、大勢の方が焼香に訪れていました。

私も、令和元年の選挙から議員になり、広報委員会で同僚となり、その際、議員の仕事や心得などを優しく指導していただきました。町には、人口減少、財政の悪化など、さまざまな問題がありますが、今後とも、大友副議長の遺志を継ぎ、議会一丸となつて取り組んでまいります。
(黒澤)

編集 広報広聴常任委員会

広報分科会

- 分科会長 稲葉 定
- 副分科会長 黒澤 朗
- 委員 佐々木 みさ子
- 委員 佐々木 敏
- 委員 竹中 弘
- 委員 竹中 義和
- 委員 浦澤 和